

私立大学図書館協会2011年度西地区部会第1回役員会議事要録

<敬称略>

1. 日時：2011年6月16日（木）15：30～17：45
2. 場所：倉敷国際ホテル「翠松」
3. 出席：12大学 27名

役員名称	大学名	職名	氏名
会長校	立教大学	図書館長	石川 巧
		事務部長	阿久津美都子
		学術資料課課長	市村 洋子
		学術資料課課長補佐	伊藤 秀弥
監事校	関西大学	図書館長	北川 勝彦
		副主幹	金 東澄
前監事校	大阪学院大学	課長代理	中村 保夫
前部会長校	同志社大学	図書館長	百合野正博
		学術情報課長	藤井 信弘
東海地区理事校	中京大学	事務室長	中河原省三
		係長	渡辺 英二
京都地区理事校	奈良大学	図書館長	堀 信行
		課長	奥野 貞介
		課長補佐	寺田 輝代
阪神地区理事校	桃山学院大学	図書館長	山本 順一
		図書館事務課課長補佐	川尻 勝治
中国・四国地区理事校	広島工業大学	図書館事務長	井上 瑞枝
九州地区理事校	熊本学園大学	図書館情報課長	津村 秀夫
		図書館課長補佐	上野 照美
総会当番校	倉敷芸術科学大学	図書館長	時任 英人
		事務長代理	伊藤 博道
研究会当番校	甲南大学	図書館長	田中 修
		図書館課長	山田 義人
部会長校	広島修道大学	図書館長	森川 泉
		図書館次長	常広 一信
		図書館課長	社家 彰夫
		図書館担当課長	木村 千鶴

議事に先立ち、部会長校広島修道大学図書館長 森川泉、会長校立教大学図書館長 石川巧、総会当番校倉敷芸術科学大学図書館長 時任英人が挨拶を行い、次に出席者全員が自己紹介を行った。議長は部会長校である広島修道大学図書館長 森川泉が選出された。

議 事

報告事項

1. 西地区部会会務報告

前西地区部会長校 同志社大学（藤井）から、配付資料（P. 3～7）に基づき報告があった。

2. 各地区協議会会務報告及び各地区研究会報告

東海地区：東海地区理事校 中京大学（中河原）から、配付資料（P. 7～11）に基づき報告があった。

京都地区：京都地区理事校 奈良大学（奥野）から、配付資料（P. 11～14）に基づき報告があった。

阪神地区：阪神地区理事校 桃山学院大学（川尻）から、配付資料（P. 14～18）に基づき報告があった。

中国・四国地区：中国・四国地区理事校 広島工業大学（井上）から、配付資料（P. 18～19）に基づき報告があった。

九州地区：九州地区理事校 熊本学園大学（津村）から、配付資料（P. 20～22）に基づき報告があった。

3. 私立大学図書館協会会務報告

会長校 立教大学（阿久津）から、配付資料（P. 23～42）に基づき報告があった。

加えて常任幹事会報告、震災対応に関する経過報告があった。

協議事項

1. 2010年度西地区部会決算(案)及び監査報告について

前西地区部会長校 同志社大学（藤井）から、配付資料（P. 43～44）に基づき説明があり、引き続き、前監事校 大阪学院大学(中村)から監査報告があり、承認された。

2. 2011年度西地区部会事業計画(案)について

西地区部会長校 広島修道大学（常広）から、配付資料（P. 45）に基づき説明があり、原案どおり承認された。

3. 2011年度西地区部会総会の運営について

総会当番校 倉敷芸術科学大学（伊藤）から、配付資料（P. 45～46）に基づき説明があり、原案どおり承認された。

4. 2011年度館長懇話会の運営について

西地区部会長校 広島修道大学（常広・森川）から別紙に基づき、テーマ「大学図書館における学習支援の可能性と限界」の趣旨説明ならびにフリートーク形式で実施するとの説明があり、原案どおり承認された。

5. 2011年度西地区部会研究会の開催要領（案）について

研究会当番校 甲南大学（山田）から配付資料（P. 47）に基づき、『図書館利用促進を目的とした取組みとその考察について』をメインテーマとして開催すること、参加費については例年通り2000円とすることとの説明があり、原案どおり承認された。

6. 2011年度西地区部会予算(案)について

西地区部会長校 広島修道大学(常広)から、配付資料(P.48)に基づき説明があり、原案どおり承認された。なお、「予備費」からの地区協議会研究会補助金については、役員会の承認を得ることとなっているが、申請時期などにより役員会の開催が難しい場合は「持ち回り役員会」とすることです承された。

7. 2011年度中国・四国地区研究会における新規企画実施経費の申請について

前項目に関連する「予備費」からの地区協議会研究会補助金の執行申請について広島工業大学(井上)から説明があった。中国・四国地区では今年度9月に開催する研究会の講演会をDVDに録画し、加盟館に配布することを新規に企画している。については、それにかかる経費6万円程度を地区協議会研究会補助金から執行することとしたいという申請を承認した。

承合事項

なし

確認事項

1. 2011・2012年度西地区部会役員校について

西地区部会長校 広島修道大学(常広)から、配付資料(P.49)に基づき説明があり、確認された。

2. 2011・2012年度西地区部会当番校について

西地区部会長校 広島修道大学(常広)から、配付資料(P.49)に基づき説明があり、確認された。

3. 2011年度西地区部会関連行事日程について

西地区部会長校 広島修道大学(常広)から、配付資料(P.49)に基づき説明があり、確認された。

4. その他

(1) 本協会会議等の開催日程について

議長(森川)から、東地区総会は6月第2週の金曜日、西地区総会は6月第3週の金曜日の開催を慣例とする旨説明があり確認された。また、各協会・各地区研究会については重ならないように日程調整することは困難であるが、できるだけ配慮することが確認された。なお、各地区の研究会については、可能な限り他の地区からの参加も可能にすることが2006年の総会で承認されていることを広島修道大学(常広)が説明し確認された。

(2) 研究会等における講師謝金に係る源泉徴収税の徴収について

西地区部会長校 広島修道大学(木村)から、研究会等における講師謝金に係る源泉徴収税の徴収について説明した。源泉徴収した税金は原則研究会担当校が税務署に納付していただくことをお願いしたところ、関西大学(金)から所得税を徴収しないということが過去の役員会で確認されているという発言があり、過去の経緯も含めて調査することが確認された。

懇談事項

1. 西地区部会関係役員校・当番校の選出について

議長(森川)から配布資料(P.50~51)に基づき、2015・2016年度の役員校・当番校について各地区協議会で検討のうえ、推薦していただくようお願いした。

2. 地区研究会交付金ならびに地区協議会研究会補助金(予備費)の用途について

熊本学園大学（津村）から、これら地区協議会研究会に対する交付金を研究会だけではなく地区総会経費に充当したいという要望があり、弾力的な執行について今後の役員会で検討していくこととなった。

その他

1. 総会の進行について

部会長校 広島修道大学（常広）から総会の進行に沿って挨拶ならびに資料説明の担当大学について確認があった。

以 上